



2024年上半期 2505の現況

DISCLOSURE 2024.4.1 ~2024.9.30



2505の概要

(2024年9月末現在)

創 業 昭和8年11月3日

会 員 数 25,767名

出 資 金 822百万円

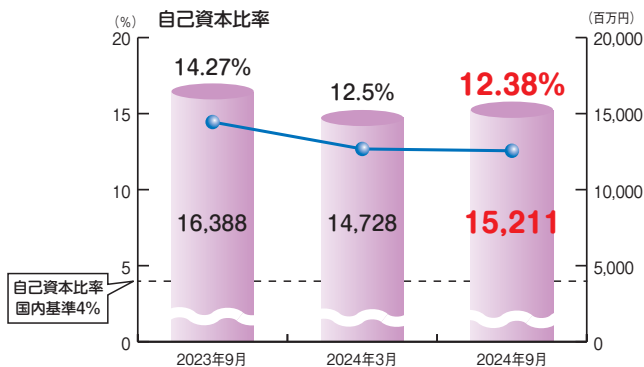
預 金 263,808百万円

貸 出 金 128,552百万円

店 舗 数 20店舗 1出張所

役職員数 199名

自己資本比率



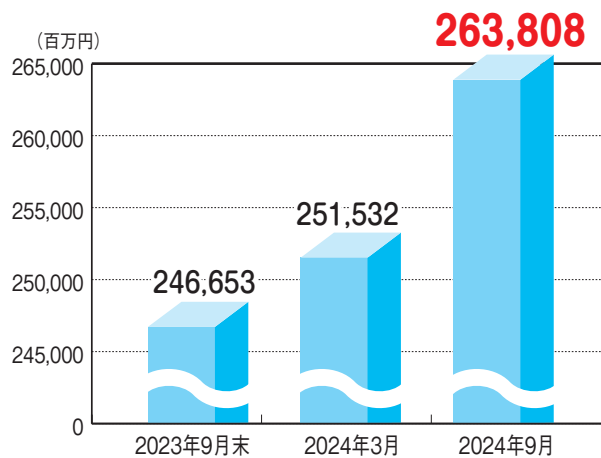
自己資本比率は金融機関の健全性・安全性をはかる重要な指標であり、比率が高いほど健全な財務体質であるといわれております。

当金庫の自己資本比率**12.38%**は信用金庫に義務づけられている国内基準の4%を大きく上回っております。

今後とも、皆様に安心してお取引いただけるよう、自己資本の充実に努めてまいります。

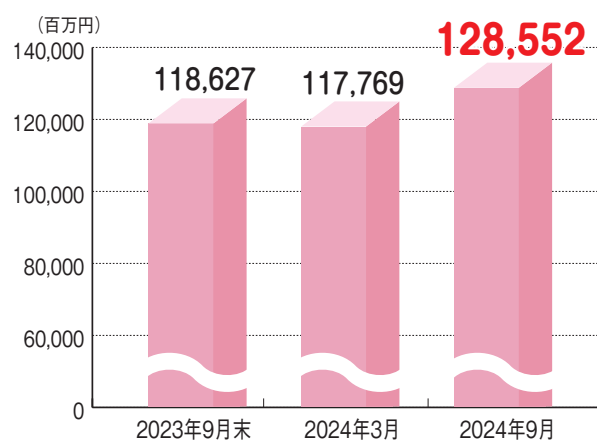
預金・貸出金の状況

●預金残高実績



2024年9月増加要因 震災関連の保険金等の入金により、個人を主とし増加致しました。

●貸出金残高実績



2024年9月増加要因 震災関連により事業先数が増加致しました。業種別では特に建設業が大きく増加致しました。

有価証券の時価情報

●その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	2024年9月末	貸借対照表計上額	取得原価	差額
		2024年3月末	2,607	1,599	1,007
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債券	2024年9月末	2,558	1,228	1,329
		2024年3月末	5,926	5,824	102
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	2024年9月末	6,832	6,740	91
		2024年3月末	5,654	5,532	122
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	計	2024年9月末	5,652	5,547	104
		2024年3月末	14,188	12,956	1,231
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	2024年9月末	15,043	13,517	1,525
		2024年3月末	95	103	△ 7
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債券	2024年9月末	0	0	0
		2024年3月末	38,221	40,801	△ 2,579
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	2024年9月末	36,980	39,188	△ 2,207
		2024年3月末	20,738	23,490	△ 2,751
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	計	2024年9月末	22,719	25,904	△ 3,185
		2024年9月末	59,055	64,394	△ 5,339
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	計	2024年3月末	59,699	65,092	△ 5,393

●満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

時価が貸借対照表計上額を超えるもの	満期保有目的の債券	2024年9月末	貸借対照表計上額	時価	差額
		2024年3月末	1,000	1,016	16
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	満期保有目的の債券	2024年9月末	1,100	1,124	24
		2024年3月末	5,496	5,120	△ 375
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	満期保有目的の債券	2024年9月末	4,695	4,376	△ 319

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。
 4. 時価のある子会社・子法人等及び関連法人等株式は保有しておりません。

損益の状況

(単位：百万円)

科目	2023年9月	2024年9月
経常収益	1,596	1,757
業務収益	1,513	1,505
経常費用	1,656	1,319
業務費用	1,359	1,288

(単位：百万円)

科目	2023年9月	2024年9月
業務粗利益	1,364	1,335
業務純益	154	216
コア業務純益	250	215
経常利益	△59	438
当期純利益	△66	419

貸出金の内訳

(単位：先、百万円、%)

業種別区分	2024年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	192	5,062	3.9
農業・林業	38	389	0.3
漁業	16	163	0.1
鉱業・砕石業・砂利採取業	3	446	0.3
建設業	473	9,280	7.2
電気・ガス・熱供給・水道業	8	415	0.3
情報通信業	4	31	0.0
運輸業・郵便業	63	1,833	1.4
卸売業・小売業	252	7,650	5.9
金融・保険業	27	10,113	7.8
不動産業	152	13,086	10.1
物品賃貸業	4	831	0.6
学術研究・専門・技術サービス業	22	340	0.2
宿泊業	28	767	0.6
飲食業	198	3,751	2.9
生活関連サービス業・娯楽業	135	2,060	1.6
教育・学習支援業	5	179	0.1
医療・福祉業	64	5,200	4.0
その他サービス業	183	10,487	8.1
小計	1,867	72,092	56.1
地方公共団体	15	26,439	20.6
個人	7,033	30,021	23.3
合計	8,915	128,552	100.0

(単位：先、百万円、%)

業種別区分	2024年3月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	190	4,949	4.2
農業・林業	38	457	0.3
漁業	15	175	0.1
鉱業・砕石業・砂利採取業	3	359	0.3
建設業	465	8,382	7.1
電気・ガス・熱供給・水道業	5	71	0.0
情報通信業	6	62	0.0
運輸業・郵便業	65	1,804	1.5
卸売業・小売業	254	6,944	5.8
金融・保険業	20	5,111	4.3
不動産業	152	12,604	10.7
物品賃貸業	4	863	0.7
学術研究・専門・技術サービス業	21	305	0.2
宿泊業	28	814	0.7
飲食業	198	3,839	3.2
生活関連サービス業・娯楽業	139	2,017	1.7
教育・学習支援業	5	188	0.1
医療・福祉業	65	5,050	4.2
その他サービス業	175	10,760	9.1
小計	1,848	64,766	55.0
地方公共団体	14	22,258	18.9
個人	7,442	30,745	26.1
合計	9,304	117,769	100.0

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位：百万円、%)

		債権額(ア)	保全額(イ)	担保・保証額(ウ)	貸倒引当金(エ)	保全率(イ)/(ア)	引当率(エ)/(ア・ウ)
	2024年3月末	6,535	6,165	2,963	3,202	94.34	89.64
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2024年9月末	1,763	1,763	641	1,122	100.00	100.00
	2024年3月末	1,651	1,651	545	1,106	100.00	100.00
危険債権	2024年9月末	4,687	4,290	2,416	1,874	91.53	82.52
	2024年3月末	4,860	4,486	2,393	2,093	92.30	84.84
要管理債権	2024年9月末	411	354	290	64	86.13	52.89
	2024年3月末	24	24	21	3	100.00	100.00
正常債権(b)	2024年9月末	121,815					
	2024年3月末	111,411					
合計(c) = (a) + (b)	2024年9月末	128,678					
	2024年3月末	117,947					
不良債権比率(a) / (c)	2024年9月末	5.33					
	2024年3月末	5.54					

(用語説明)

- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
- 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

(記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。)

当金庫は地域支援・顧客支援をテーマに事業者さまに対して「ビジネスサポート」、地域に対して「コミュニティサービス」を実施しています。

ビジネスサポート



「このうビジネスセミナー社長塾」第12期が開講致しました。経営や財務の面で講義を行い、塾生は16名で全6回開催予定となっております。

コミュニティサービス



クリーンビーチいしかわが内灘海岸等、各地で開催され、各営業地区在住職員がボランティアで海岸清掃活動を行いました。

令和6年能登半島豪雨災害



令和6年9月21日(土)の豪雨により、輪島支店では床上浸水したため、役職員が休日出勤し清掃作業を行いました。被災後の窓口業務は相談業務のみとし営業しました。10月21日(月)より通常営業を再開しました。



本部 0768-62-1122
 本店営業部 0768-62-8200
 本店営業部能登町役場出張所
 0768-62-1120
 柳田支店 0768-76-1500
 小木支店 0768-62-8200
 (本店営業部店舗内店舗)

松波支店 0768-72-1122
 珠洲支店 0768-82-1252
 輪島支店 0768-22-1555
 門前支店 0768-42-1188
 穴水支店 0768-52-1260
 七尾支店 0767-53-1501
 中島支店 0767-66-0158

羽咋支店 0767-22-1131
 かほく支店 076-281-2181
 高浜支店 0767-32-1103
 鹿西支店 0767-72-3284
 金沢支店 076-262-9101
 柳橋支店 076-251-4123
 畝田支店 076-268-2323

内灘支店 076-286-3311
 西泉支店 076-243-4343
 額支店 076-298-2332

2024年10月末現在